

宮本常一、愛媛をあるく

-地域に寄り添うフィールドワーク



民俗学者・宮本常一が生涯にわたって続けた「あるくみるきく」という観察方法、その「聞き書き」の調査方法は、地域の課題を包括的に考える保健・看護の分野においても学ぶべき点が多くあります。そこで、この企画展では宮本常一記念館に所蔵されている写真を通じて、宮本が愛媛県下での足跡や地域に注いだまなごしを紹介します。

2022年10月20日(木) - 12月26日(月)

会場：愛媛県立医療技術大学図書館
協力：宮本常一記念館（周防大島文化交流センター）
周防大島町教育委員会
展示協力：高木泰伸氏（大阪大学人文学研究科招へい研究員）

主催：愛媛県立医療技術大学図書館 図書・学術委員会